



食えることが活動の源に！

子どもたちの給食の様子を見に行ってきました。「毎日、完食してるよ。」「米を一粒も残さずに食べてるよ。」「私、にんじん苦手なんだ。」などと、様々なつぶやきがありました。

私が小学生のとき、担任の先生が、「今は嫌いなものでも必ずかじってどんな味が確かめなさい。大人になると、味覚が変わって好きになるものもある。」とおっしゃいました。その意味が今、分かる気がします。箸の持ち方やきれいな食べ方等の作法や、嫌いなものもできる限り努力して食べてみること等、子どもたちのために、学校、家庭双方で指導していきたいと考えています。そして、子どもたちの変容を共に喜び合えたらと思います。

